

令和8年度 新潟大学 経済科学部

第3年次編入学・転部

試 験 問 題

【科 目】 専門科目〔経済学、経営学（企業経営及び会計）、学際日本学〕

【時 間】 90分

- 【注 意】
- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開かないでください。
 - 2 この問題冊子には、経済学、経営学（企業経営及び会計）、学際日本学の3科目の問題が綴ってあります。
落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあった場合は、監督者に申し出てください。
 - 3 解答は、3科目の中から2科目を選択して解答してください。
3科目とも解答した場合は、全ての解答を無効とします。
 - 4 解答用紙は、2枚配付します。1科目につき1枚使用してください。各解答用紙の指定箇所に、受験番号を記入し、解答する科目を○で囲んでください。
 - 5 問題の解答は、解答用紙に記入してください。
表面に記入しきれない場合は、右下に「裏面に続く」と明記し、裏面を使用してください。
 - 6 下書き用紙は2枚配付されます。
下書き用紙に解答を記入しても無効です。
 - 7 試験終了後、この問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

白 紙

令和8年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試験問題	専門科目 経済学 (1/2)
[I] 次の問題の各設問について答えなさい。 以下のような閉鎖経済を考える。 財市場均衡式： $Y = C + I + G$ 消費関数： $C = 20 + 0.8(Y - T)$ 投資関数： $I = 60 - 10r$ 租税： $T = 50$ 政府支出： $G = 60$ 完全雇用国民所得： $Y_f = 425$ 貨幣需要関数： $M^d = 0.4Y - 20r$ 貨幣供給量： $\frac{M^s}{P} = 100$ なお、Y：国民所得，Y_f：完全雇用国民所得，C：消費，I：投資，r：利子率（％表示），T：租税，G：政府支出，M^d：貨幣需要であり，全て実質値とする。 また，M^s：名目貨幣供給量，P：物価水準である。なお当初，物価水準Pは，$P = 1$ で一定とする。 (1) IS曲線を表す式を求めよ。 (2) LM曲線を表す式を求めよ。 (3) 中央銀行の金融政策のみで完全雇用国民所得を実現する場合，名目貨幣供給量M^sをいくらにする必要があるか。なお，物価水準Pは1のままとする。 (4) 今，政府が景気刺激策として減税を行い，租税Tを50から25に引き下げたとする。このとき，均衡国民所得と均衡利子率を求めよ。なお，物価水準Pは1，名目貨幣供給量M^sは100のままとする。 (5) (4) の状況で均衡した後（すなわち，$T=25$で計算すること），物価水準Pが2に上昇したとする。このとき，均衡国民所得と均衡利子率を求めよ。なお，名目貨幣供給量M^sは100のままとする。 (6) (4) の状況で均衡した後（すなわち，$T=25$で計算すること），LM曲線のみがシフトすることによって，均衡国民所得が400になったとする。このとき，物価水準Pは，当初の$P=1$から，何％上昇または低下するか。なお，名目貨幣供給量M^sは100のままとする。	

令和 8 年度 新潟大学 経済科学部

第 3 年次編入学・転部

試 験 問 題

専門科目

経済学 (2/2)

[II]

次の問題の各設問について答えなさい。

ある財を生産する企業の生産技術が以下の生産関数で表されるものとする。

$$y = f(L, K) = 3L^{\frac{1}{4}}K^{\frac{3}{4}}.$$

ただしここで y は財の生産量, L は労働の投入量, K は資本の投入量である. 財の価格を p , 賃金率を w , 資本賃貸率を r とする. y, L, K, p, w, r はすべて正の実数である. また, 財および各生産要素の市場は全て完全競争市場であるものとする.

- (1) この生産技術が規模に対して収穫一定 (または収穫不変) であることを示せ.
- (2) この生産関数について, 技術的限界代替率の定義を与え, それを求めよ.
- (3) いま短期の状況を考え, 資本の投入量が $K = 10$ で固定されているとし, $w = 81, r = 100$ であるとする. このときの費用関数 $C(y)$ を求めよ.
- (4) 上記 (3) で求めた費用関数において限界費用が逓増することを示せ.
- (5) 上記 (3) の状況で $p = 108$ であるとき, この企業の利潤を最大化するような労働の投入量を求めよ.

令和 8 年度 新潟大学 経済科学部 第 3 年次編入学・転部 試 験 問 題	専門科目 経営学（企業経営及び会計） (1/1)
以下の〔Ⅰ〕から〔Ⅳ〕のすべての問題について、それぞれ答えなさい。 〔Ⅰ〕 企業活動を支えるために必要とされる経営資源は、一般的に四つに分類される。その四つの経営資源が何を指すのかを明らかにした上で、居酒屋の経営において、それぞれがどのように機能しているのかを説明しなさい。 〔Ⅱ〕 企業を経営する際に、理念や文化が重要だとしばしば言われる。経営理念と組織文化の定義を示し、その関係性について説明しなさい。 〔Ⅲ〕 2021年4月以降に開始する年度から「収益認識に関する会計基準」が適用された。この収益認識の新基準とはどのようなものか説明しなさい。 〔Ⅳ〕 資産を流動資産と固定資産に分類する基準について説明しなさい。	

[illegible]

[illegible]

令和8年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試験問題	専門科目 学際日本学（3/5）
[Redacted Content]	

下線部「人は「技術」ではなく、「関係性」によって書いている」という筆者の主張について、あなた自身の経験をふまえながら、15行程度で論じなさい。